



- ・前期の課題であった「食品食材市場」の小規模売り手企業の強制解約等による解約数が減少し、また、「ASP商談システム」の新規の利用企業数の計上を当第1四半期2月より開始したことにより、前四半期までの利用企業数の純減傾向が改善いたしました。
- ・さらにシステムの利用拡大を進めるため、「食品食材市場」、「ASP商談システム」、「備品資材市場」の3つのシステムを統合し、新「ASP商談システム」として当期4月よりサービス提供を開始いたしました。今後は、統合による新しい「ASP商談システム」が、「新規取引先の発掘」から「既存取引先との商談」まで、さらに「食品食材の取引」から「備品資材の取引」まで行えるプラットフォームとなったことで、「EMP事業」の営業対象範囲の拡大及びシステム利用普及のスピードアップを図ってまいります。

## ■ASP事業

- ・「ASP受発注システム」は、外食チェーンを中心に新規獲得が順調に推移、買い手企業32社が新規稼動し、利用企業数及びシステム取引高が増加いたしました。
- ・「ASP規格書システム（旧FOODS信頼ネット）」は、昨今の食に関する事件等によるフード業界各社の食の安心・安全対策強化の流れを受け、商品の原材料や製造に関わる情報等が記載されている商品規格書の必要性が一層高まり、買い手企業12社が新規稼動し、利用企業数が着実に増加いたしました。

## [FOODS Info Mart 利用企業数の推移]

			2007/12期					2008/12期
			1Q	2Q	3Q	4Q	通期合計	1Q
EMP事業	増減数	売り手	△ 23	105	△ 20	△ 51	11	4
		買い手	△ 6	25	8	△ 24	3	△ 3
		合計	△ 29	130	△ 12	△ 75	14	1
	期末利用企業数	売り手	2,130	2,235	2,215	2,164	—	2,168
		買い手	2,212	2,237	2,245	2,221	—	2,218
		合計	4,342	4,472	4,460	4,385	—	4,386
ASP事業	増減数	売り手	826	662	724	523	2,735	324
		買い手	20	33	34	33	120	28
		合計	846	695	758	556	2,855	352
	期末利用企業数	売り手	10,308	10,970	11,694	12,217	—	12,541
		買い手	331	364	398	431	—	459
		合計	10,639	11,334	12,092	12,648	—	13,000
合計 [FOODS Info Mart 利用企業数]	調整値	売り手	—	—	—	—	—	△ 119
		買い手	—	—	—	—	—	0
		合計	—	—	—	—	—	△ 119
	期末利用企業数	売り手	12,438	13,205	13,909	14,381	—	14,590
		買い手	2,543	2,601	2,643	2,652	—	2,677
		合計	14,981	15,806	16,552	17,033	—	17,267

(単位:社)

2008/12期 通期予想
600
40
640
2,764
2,261
5,025
1,900
160
2,060
14,117
591
14,708
△ 700
0
△ 700
16,181
2,852
19,033

(注) 事業別の利用企業数は、各事業のシステムを利用する利用企業数を表示しており、「FOODS Info Mart」全体合計は、重複する利用企業数を「調整値」として差引き、正味の全体企業数を表示しております。「調整値」は、主に既存のASP事業の利用企業で、当第1四半期においてEMP事業の「ASP商談システム」を新規で利用を開始した利用企業数となっております。

以上